



【本年度の重点目標】

めあてに向かって主体的に努力する子どもの育成
(根気強く あきらめないで)

思い出に残った運動会



25日の運動会、今年は、2回目の小中合同運動会でしたが、子どもたちは、暑さに負けずに精一杯がんばったので、素晴らしい運動会になりました。暑さに負けず、自分の力を精一杯出し切る小中学生を見ているとたくましさを感じました。星のっ子は強いです。

また、早朝より観覧し、声援をいただいた来賓のみなさま、保護者・家族のみなさま、地域のみなさまありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。また、駐車場がせまく、支所から歩いて来られた方にはご不便をおかけしました。

今回は、赤白の応援団長の作文を載せます。

最高の運動会

6年 山科 星那

5月25日に小中合同運動会がありました。練習を始めたころはみんなバラバラで、声も出さずずっとおこっていました。でもしていくうちに、だんだんとみんなの心も一つになっていきました。あまり練習ができなく、とても心配でした。

そして応援の時間がやってきました。ドキドキしていました。心の中は「だいじょうぶかな？」と不安でいっぱいでした。そして、「白組いくぞー」「オー」と始まりました。みんないつもより声が出ていなかったのが心配でした。でも、みんなが一生けんめいして

いたのでうれしかったです。

閉会式が始まりました。「競技の部 白組」といわれたしゅんかんとでもうれしかったです。「応援の部 赤組」といわれたときは、とても悲しくなりました。でも、みんな最後まであきらめずに、がんばっていたのでよかったです。6年生最高の運動会になりました。

小学校生活最後の運動会

6年 田中 莉緒

5月25日に2回目の「星のっ子運動会」がありました。私は赤組の団長でした。応援の練習が始まったころは、あまり自分の考えがうまく伝えられることができませんでした。でも、どんどん練習していくと、みんな私の意見をちゃんと聞いてくれて、応援が進んでいきました。しかし、声あまり出ていませんでした。私の声よりもみんなの声が小さくてとてもがっかりしました。でも、本番が近づいていくにつれて、声がどんどん出てくるようになりました。タイムも最初は4分以上でどうしようと思ったけど、毎回毎回するにつれて3分台になってきました。そして、本番がやってきました。

「赤組立ちます。ピッ、ヨーイ バン」

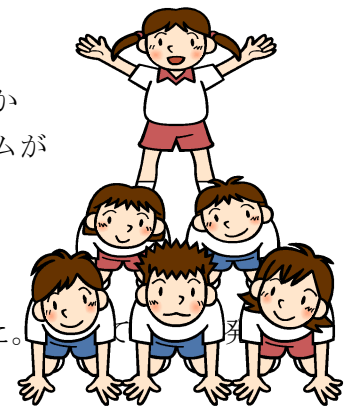
と、ピストルの音が鳴りました。とってもドキドキして声が出るかとても不安になりました。そして、赤組の応援が終わるとタイムが4分以内かドキドキしました。そして、先生が、

「ただいまのタイム、3分45秒でした。」

と言われて、「3分いけた」と思いました。声もしつかり出て

いて、動きもしっかりそろっていたので「良かった」と思いました。

「応援の部 赤の勝ち」と言われました。とても嬉しくて最高の運動会になりました。



お知らせ・お願い

- 29日の3校時に低学年、4校時に高学年の交通教室がありました。

交通教室は毎年行っていますが、人間は月日が経つと、忘れたり自分には関係がないと思ったりします。そういった意味からも毎年実施する交通教室は大事な学習です。低学年は、主に横断の仕方、高学年は主に自転車の乗り方の学習です。学習を生かし交通ルールを守り、事故に会わないように十分に気をつけて欲しいと思っています。

当日は、心配していた自転車も18台集まりました。みなさまのご協力感謝申し上げます。

ここで、地域のみなさまへのお願いです。先日(28日)には、川崎市で児童ら19人が殺傷されるという痛ましい事件が起こりました。場所はスクールバスのバス停だったようです。他人事ではありません。本校も多くの子どもたちがスクールバスで通学しています。かといって、親や教師がずっと付いておくことも実際には不可能です。そこで、今後も地域全体で子どもの見守りをお願いします。具体的には、不審者がいたら、誰か尋ねてみる。交番に連絡するなどです。地域の宝である子どもたちを、みんなで守っていききたいものです。

